



すがわら とおる
菅原 達 議員
(公明党議員会)



フェーズフリーの推進について

Q 医療や福祉、教育、経済対策など、ほかに解決しなければならぬ目の前の課題を前にして、日常においてコストとなる防災をビジネスとして成立させることの難しさ、そして仮にそれを度外視し、防災を企業の社会的責任や社会貢献として捉えたとしても、そこには限界が生じるといった指摘を真摯に受け止めると、国際防災拠点さのが、机上から発した極めて実現可能性が低い構想であることを改めて認識する必要がある。せめて国際の冠を外した上で、佐野市の現状をしっかりと直視し、今回提唱したフェーズフリーの概念の下で再考すべきと考えるがいかがか。

A 市長

今後も国際防災拠点の取り組みの中で、フェーズフリーのまちづくりという視点も入れながら考えていきたいと思っています。

その他の質問
☆児童発達支援の課題と改善について



つるみ よしあき
鶴見 義明 議員
(日本共産党議員団)



近沢林道の違反盛土について

Q 盛土が行われてから3年以上が経って、相当な量になってきている。強制撤去、行政代執行になると、億単位のお金がかかってくるが、今後解決に向けてどのように取り組むのか、その予定を伺いたい。

A 市長

令和7年4月より県が指導等の主体となる宅地造成及び特定盛土等規制法が運用開始され、盛土に係る責任の所在や罰則が強化されることになっていきます。

本市としまして、当該法律に基づき、引き続き県及び県警等の関係機関と連携し、解消に向けて取り組んでいきたいと考えています。令和7年4月より責任の所在や罰則が強化されることをもって、改めてその取り組みを積極的に行っていくと考えています。

その他の質問
☆教育行政について



ながはま なるひと
長浜 成仁 議員
(政友みらい)



リトルベビー(低出生体重児)について

Q 赤ちゃんの駅で搾乳もできるようにしたら良いと考えている。他自治体では搾乳もできることが分かるシンボルマークを作成、導入して掲示しているところもあるが、本市の見解を伺いたい。

A いごも福祉部長

本市の赤ちゃんの駅は、おむつ替えと授乳の両方、またはいずれか1つが可能な場所として設置されています。

県や先進自治体の取り組みを参考にしながら、公共施設及び民間施設の授乳ができる赤ちゃんの駅に搾乳のみでも利用ができる旨のピクトグラム及び案内文の表示を進めるとともに、ホームページやSNSなどで情報発信に努めていきます。

その他の質問

☆中山間地域の活性化について
☆公共交通網の整備について
☆国際防災拠点さの整備方針について

